
山梨大学教育学部附属教育実践総合センター

センターだより第164号(通巻第231号)

2018年7月30日 発行
山梨大学教育学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@ml.yamanashi.ac.jp
URL: http://www.cer.yamanashi.ac.jp/

■山梨大学教師塾第1弾！ 「授業力養成講座」のお知らせ

附属教育実践総合センターでは、「山梨大学教師塾」事業として、教育学部の皆さんの授業力向上や教育実習に関するサポートを行っています。

今年度の第1弾として、後期教育実習を控えた3年生や来年から現場で教職に就こうと考えている4年生、1年生・2年生で授業力の向上を願っている方を対象に「授業力養成講座」を開催します。

1. 日 時 8月21日(火) 13:00～16:30
2. 場 所 LC-13 (全体会) ※全体会后、教科ごと各教室に移動します。
3. 内 容【小学校・中学校対象】

- ・指導案の書き方、授業展開の方法等について
- ・現場経験豊富な教員による師範授業
- ・授業づくりの具体的なヒント
- ・学生による模擬授業 など

4. 対象教科 国語(小), 算数(小), 外国語(小)
国語(中), 数学(小), 英語(中)を予定
5. 申込み方法 (申込み切日 8月9日)

後期教育実習を小学校で行う学生は、小学校の講座を受講してください。尚、小学校の講座は、受講希望をとりますが、人数調整の為、希望に添えない場合があります。

メールで申し込む(メールアドレス jissen@ml.yamanashi.ac.jp)

- ①学籍番号 ②コース・系 ③氏名 ④小・中の別 ⑤受講希望教科を明記のこと
(小学校の希望者は第3希望まで)

大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

■教育実践総合センター研究紀要「教育実践学研究」第24号論文募集

教育実践総合センター研究紀要「教育実践学研究」第24号論文募集

平成30年度教育実践総合センター研究紀要「教育実践学研究」第24号の論文を、下記要領により募集いたします。多くの方々からの、教育実践学研究の推進に資する論文の投稿をお待ち申し上げます。なお、附属教育実践総合センター刊行内規と執筆要項は、以下のセンターWebで閲覧できますので、投稿される方はご一読ください。

<http://www.cer.yamanashi.ac.jp/centerkenkyukiyou.html>

1. 投稿申込について

(1) 申込資格：

(a) 教育学域、教育学研究科教員、教育学部教員（附属学校園教員・非常勤講師を含む。）及び退職者（ただし、本学部等に在職時の研究に関する発表のみ可）。

(b) 教育学域、教育学研究科・教育実践総合センター客員教授、研究員及び研究協力者。

(c) 教育学研究科所属の大学院生（大学院生は指導教員等の承認が必要です）。

(d) その他、センター研究紀要編集委員会が認めた者。

(2) 申込締切：平成30年9月28日（金）

(3) 申込方法：以下の項目について記したメールを jissen@ml.yamanashi.ac.jp 宛てに送ってください。

☆ 申込者の氏名と所属

☆ 共著者全員の氏名と所属

☆ 指導教員名（筆頭著者が大学院生の場合）

☆ 論文題目

☆ 論文の予定総ページ数

2. 原稿提出について

(1) 提出締切：平成30年10月25日（木）

(2) 提出方法：

☆ 図表・写真等を含む原稿のすべてをメールまたはCD、USBメモリー等により提出してください。

☆ 図表・写真は各々別ファイルにしてください。

☆ 論文全体のレイアウトのわかるプリントアウトを1部提出してください。

(3) 提出先：

☆ 提出メールアドレス：jissen@ml.yamanashi.ac.jp

☆ CD、USBメモリー、プリントアウトの提出：教育実践総合センター事務室
(J424・内線8325)

3. その他

(1) 申込、原稿作成・提出の際には、刊行内規や執筆要項をご覧ください。

教育実践総合センターのWebページ

<http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

から、「センター出版物」－「センター研究紀要」－「投稿案内」とメニューをたどってください。

(2) 締切を厳守してください。

(3) 原稿の体裁、分量等について、編集委員会より修正をお願いすることがあります。平成30年6月20日に、センター研究紀要刊行内規が改正され、原稿の分量に関しては、原則として1編につき刷り上がり20頁以内、とされました。また、筆頭著者としての投稿論文は、原則として1号につき一人1編とすることとなっていますので、ご注意ください。

(4) その他、不明な点に関しては jissen@ml.yamanashi.ac.jp に御相談ください。

(5) 研究紀要は、pdfファイルによるセンターWeb公開と、掲載論文の概要等を印刷した研究紀要概要リーフレットの配布が行われますが、印刷された冊子はつくられません。

(6) 抜刷印刷をご希望の方は、論文著者の経費で承ります。

■平成30年度センター研究員・センター研究協力者の決定

教育実践総合センターでは、センター研究員、センター研究協力者との共同研究プロジェクトの推進をはかっています。

平成30年度に関しては、6月7日（水）の第1回教育実践総合センター運営委員会において、研究員・センター研究協力者を募集することが決定され、申請のあった以下の方々について、7月18日（水）の第4回センター会議での協議を経て、7月25日（水）の第8回教育学部学域会議において承認されました。

平成30年度（2018年度） 教育実践総合センター研究員

【研究テーマ 教職科目「授業分析論」による教員育成の効果に関する研究】

田中 武夫（言語文化教育講座 教授）

志村 結美（社会文化教育講座 教授）

佐藤 博（科学文化教育講座 教授）

新野 貴則（芸術文化教育講座 准教授）

【研究テーマ 学校教育におけるポートフォリオの活用・評価に関する研究】

堀 哲夫（副学長・教学担当理事・教育国際化推進機構長）

平成30年度（2018年度） 教育実践総合センター研究協力者

【研究テーマ 学校教育におけるICT活用に関する研究】

八代 一浩（山梨県立大学 教授）

奥山 賢一（山梨学院短期大学保育科 特任教授）

武藤 秀樹（山梨県総合教育センター 情報教育部 部長）

これまでのセンターだよりの一部は、 <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/centerdayori.html> で見るすることができます。